



葵流祭 (体育の部・文化の部)

体育の部



メキシコボール



障害物リレー



選抜リレー



学級対抗 大縄跳び

百花繚乱、日々の努力に華咲く勝利を



タイヤ転がしリレー



縦割り色別対抗リレー

秋の空の下、葵流祭を開催しました。競技はもろろん、係活動にも全力を尽くす中学生の姿を見ることができました。



玉入れ



天中よっちょれ (全校ダンス)

文化の部



学級ごとの合唱発表



吹奏楽部演奏

【3年 三田さん】

僕が今回の葵流祭でいちばん頑張ったことは、生徒会長としての役割です。前期執行部として、この葵流祭がラストの行事になります。だから、より一層気合いが入っていました。繰り返し、「生徒会長としてできることは何だろう？」と考えました。そして、生まれた答えが「全校生徒で『葵流祭』を創り上げること」です。それを目標に計画や準備を頑張ってきました。そして、今日確信しました、目標を達成できたということ。最高の葵流祭でした。



今年度は、中伊豆中との合同開催「葵流祭・緑流祭 文化交流の部」として、両校の合唱や吹奏楽部・器楽部の演奏などを計画しておりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、やむなく本校のみの葵流祭となりました。また、練習や本番での密を避けたり、合唱での飛沫を防いだりするために、種目や合唱の内容を変更することになりました。そして、本来ならば数多くの保護者や地域の皆様に参観していただきたかったのですが、入場者の制限をすることになり、申し訳なくしております。



しかし、様々な制限の中で今できることを全力で取り組む姿が見られました。上記の三田さんの言葉にあるとおり、「全校生徒で『葵流祭』を創り上げる」ために、自分のできることを探し、より上を目指して一生懸命になっている子供たちの姿が、葵流祭の成果だと思います。走って準備する用具係、臨機応変にアナウンスする放送係、準備や片付けを進んで手伝う多くの生徒たち。温かい家庭や地域の中で育まれたすばらしい人間力が身につけているのだと感じました。



10月中旬には、各学年で「天城学習」を行います。詳細は次月号でお知らせしますが、今度は学習面での子供たちのすばらしい表れをお伝えできることと思います。